

令和元年度那須烏山市境財産区特別会計
歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書

那須烏山市監査委員

那烏監査第14日
令和2年8月17日

那須烏山市境財産区管理者
那須烏山市長 川 俣 純 子 様

那須烏山市監査委員 瀧 田 晴 夫

同 高 田 悦 男

令和元年度那須烏山市境財産区特別会計歳入歳出決算及び基金運用状況審査
意見書の提出について

令和2年6月26日付け那烏境財第3号により依頼があり、地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定に基づき審査に付された令和元年度那須烏山市境財産区特別会計歳入歳出決算及び基金の運用状況について、審査を実施したので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

令和元年度那須烏山市境財産区特別会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書

第1 審査の期日等

- 1 審査の期日
令和2年7月8日（水）
- 2 審査の場所
那須烏山市役所南那須庁舎第1会議室

第2 審査の対象

令和元年度那須烏山市境財産区特別会計歳入歳出決算

- ・ 歳入歳出決算事項別明細書
- ・ 実質収支に関する調書
- ・ 財産に関する調書

第3 審査の方法

審査に付された決算書及び附属書類について、関係職員から説明を求めながら、次の事項等に主眼を置き審査を行った。

- (1) 決算書類が関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 計数は正確であるか。
- (3) 会計事務は適法に処理されているか。
- (4) 運営は合理的かつ効率的にされているか。
- (5) 財政状態に問題はないか。

第4 決算の概要

1 歳入歳出決算について

令和元年度の歳入総額は 3,225,916 円、歳出総額 754,216 円であり歳入歳出の差引残高は 2,471,700 円である。

歳入の主なものは、繰越金 2,991,538 円、財産売払収入 222,313 円である。歳出の主なものは、財産管理費 457,216 円、議会費 287,000 円である。

2 財産に関する調書について

土地に関する決算年度末現在高は 398,573 m²で、前年度に比較して増減はなかった。

立木の推定蓄積量の決算年度末現在高は 23,905 m³で、前年度に比較して 215 m³の増加であり、これは、自然成長によるものである。

決算年度末における財産区運営基金は、100,401 千円である。

第5 審査結果及び意見

令和元年度決算書等の計数は、審査した範囲の結果では適正かつ正確であると認められる。

また、予算の執行状況、財務に関する事務及び財産の管理については、おおむね適正に執行されたものと認められる。

引き続き当財産区の目的にあった適正な運営、維持管理及び会計の適正経理について努力されたい。今後の財産区のあり方については、地元住民、財産区議会等関係者により協議を進められるよう望むものである。